

夢を育て、力をあわせてはばたこう！

2013年 9月 25日発行

NO. 65

カ ム ニ テ ィ ー 翔 夢 nity

特定非営利活動法人
『翔夢』

<http://www.npo-cam.jp/>

e-mail: nandemosoudan@npo-cam.jp



特定非営利活動法人 翔夢 法人本部 大阪市平野区長吉長原1-12-20
【事務局】 TEL (06) 6760-6167

長吉第1施設

障がい者ふれあい交流センター
大阪市平野区長吉長原2-14-15

相談支援事業 ホープネット
TEL (06) 6760-6161

地域活動支援センター ハートネット
TEL (06) 6760-5343

パソコン事業部
TEL (06) 6760-6210

長吉第2施設

障がい者ふれあい交流センター 第2
大阪市平野区長吉長原2-11-8

生活介護事業 ジョイネット
TEL (06) 6155-9901

長吉第3施設

障がい者ふれあい交流センター
大阪市平野区長吉長原1-12-20
就労継続支援 (B型) 事業 ドリームネット
TEL (06) 6760-6181

長吉第4施設

障がい者ふれあい交流センター
大阪市平野区長吉長原2-11-6
生活介護事業 ジョイネット長吉第2
TEL (06) 6760-6250

障がい者ふれあい交流センター つるみ支所
大阪市鶴見区浜4-18-7

就労継続支援 (B型) 事業 ワークネットつるみ
TEL (06) 6912-7333

ご協力のおねがい

NPO法人「翔夢」では、アルミ缶のリサイクル活動も行っております。近隣ならばお伺いいたしますので、ご協力をお願いいたします。

ご連絡は下記へ。

TEL (06)

6760-6250



阿波まで

翔夢Nity. 65 もくじ

- P1…………… 表紙
- P2…………… 厨房より・お知らせ
- P3…………… 理事長の1か月
- P4・5… レクリエーション
- P6…………… 取り組み

表紙は、すしレクでの写真です。

厨房からのお便り

9月は、食欲の秋です。

旬の食材も沢山ありますので、食べるものも迷いますよね。

今日紹介するレシピは、秋の旬の食材を使ったレシピ「さつま芋ご飯」を紹介します。

是非とも作って、ご賞味下さい。

【さつま芋ご飯】

- ① さつま芋はBの調味料で炊いておく
(強火にすると焦げるので注意)
- ② 研いだ生米に、①の汁・A・人参を入れたら、Bの水分量(酒・しょう油・水)を差し引いた水を加え炊く。
- ③ ①のさつま芋と②が炊き上がったら、さつま芋が崩れないように混ぜる。
- ④ 器によそい、真ん中に黒ゴマをかける。

※ 具材と一緒に炊くと、炊き上がりにムラや炊けない場合があるのでこのような調理工程になっています。

「材料」

さつま芋	40.00 g
1 cm角にカットし水にさらしあく抜き	
人参	3.00 g
千切り	
生米	70.00 g
黒ゴマ	0.50 g

A	塩	0.10 g
	酒	1.50 cc
	出し昆布	0.25 g
	しょう油	2.00 cc

B	塩	0.20 g
	酒	2.50 cc
	しょう油	2.00 cc
	水	30.00 cc

理事長の1か月

東京オリンピックが決定して、何かお祭り騒ぎの状態にもものすごく不安を感じている今日この頃です。

芸能人が東京開催に反対的な発言をすると、ネットでもものすごく叩かれたりしている記事を見るとどんな言論の自由が奪われている様に感じます。

総理の誘致の時のスピーチの無責任さ福島は何も心配いりませんとこれからは国を挙げて安全に取り組みますやら。じゃ、今まで本気で対応してなかったのかと怒りがこみ上げます。取り組んでいたのに今の現状どちらも最低です。

またオリンピック開催になったからやりますもおかしな話です。

オリンピックは儲かるからやる。震災復興は儲からないからやらない。と言ってる様で、このことをあまり批判が出ていないのも気になります。

大阪市の市バス・地下鉄の民営化も赤字路線は廃止とか言っています。これも儲かることはやる。儲からないことはやらないという姿勢です。みなさんこれおかしく思いませんか？儲かることは民間がやればいいのです。ですが儲からないことを国や市や府がする

ることなのだと思うのですが間違っていますか？

もし行政が儲かることはやり儲からないことはやらないのであれば即刻福祉はつぶれてしまいます。

国民が困っている事を優先して楽しい事は後回し、これが常識ではないですか？

オリンピックがダメとは言いませんが、困っている事を後回しにして、祭り優先は違うと思います。

生活保護者の数がどんどん増え続けています。保護費を減らそうとしています。物価がどんどん上がります。基礎年金も減りまします。電気代ガス代が上がります。でも消費税は上げようとしています。

我々の給料は上がらない

のに、その上オリンピックの様々な費用がかさみます。

震災住宅の建築は一向に進みません。原因の一つに労働者不足が上げられています。単価が安いからです。

たぶん、東北にまわらなければならぬ労働者が、今後はオリンピックに取られていくのでしょね。



夏だ！ お盆だ！ 食レクだ！



夏季恒例

お寿司パーティー

八月二十一日、翔夢全体の取り組みとして、お盆恒例の食レク（寿司レク）を行いました。いくつかの場所に分けて行いましたが、どの場所もいろんな飾り付けもさられ、華やかな雰囲気でした。各所の報告を致します。

ジョイネット

長吉第二施設

平野盆踊り大会も無事終わりました。いよいよ寿司レクが始まりました。

告知する前からいつになるのか？何の寿司ネタが出るのか？と利用者の方から沢山の声掛け、参加されたい方も年々増えて来られています。

また飾り付けも利用者の方・職員が一緒になって準備をしてきました。

当日になると普段中々足を運ばれない利用者の方も来られたりと、食事を楽しまれており、寿司も新選で美味し



かったとの事で沢山の意見が挙がりました。

目の前で寿司を握る姿を見ていた利用者の方もいけば、何度も好きな寿司ネタを注文されていた利用者の方もいて、それぞれ楽しまれ美味しそうに食べられていました。

食事が終わられた後も寿司のクイズなどを行ない、最初から最後までお寿司に関して

の取り組みでした。来年も利用者の意見も取り入れて厨房の職員さん宜しくお願ひします。（柴山）

ドリームネット

長吉第三施設

メンバーさんに大好評だった寿司レクですが、ドリームネットでは作業の合間にコツコツと飾り付けを製作しました。

普段は作業が主なので飾り付けを製作してくれたメンバーさんの中には、いつもとはちがうウキウキした空気が流れていました。

書道教室の取り組みに参加している、Yさん・Hさんが、味のある字でお寿司のネタを書いてくれました。

当日は職員が配膳をし、メンバーさんは思い思いにネタを自分で海苔に巻き、かぶりつけていました。

限定のにぎり寿司は好評で、お腹いっぱいになるまでお代わりをして「もう食べられへん」と声があちこちから聞こえていました。

十三時からのレクリエーションでは、一階・二階共に盛り上がり、皆さんおおいに楽しんでもらえたようで、職員も嬉しく思っています。



普段は交流する機会が少ないつるみのメンバーさんも二階で一緒に参加していただけたことは、職員、メンバーさん共に貴重な体験だったことと思います。(丁)

ジョイネット第2

長吉第四施設

待ちに待った夏の恒例行事、食事を楽しむレクリエーションにたくさんの方々が来られました。

その日は「すし処 食兵衛(たべえ)」としてオープンし、スタッフはハッピーとはちまき姿で迎え入れます。

手巻きや握りを前に、口はお寿司をほおばりながら、目はメニューを追いながら美味しそうに食べられるのを見て、私たちも笑顔になりました。

中には握りだけで二〇貫も

食べられる方もいて、こちらも慌てて具材を調達したりしました。

美味しい時間の後はみんな「魚釣り」と「椅子取りゲーム」。

スタートの合図の前に釣ってしまったり、なかなかスタートが一斉にできなくて、でもワクワク感はいっぱいで、事前準備から入っても



らっていた方が釣堀のおつちちゃんよろしくみんなの世話を焼いてくれました。

磁石で釣り上げる魚を競い合いながら、笑い声があがり楽しい時間を過ごしました！
また来年(?)も厨房さんのがんばりのもと、開催できることを楽しみにしています。
(安河内)

ワークネット

つるみ

うだるような真夏の暑さが続くお盆期間、今年も翔夢が誇る“シェフ”による“食レク”こと寿司大会が行われました。

施設内は、手作りのマグロや鯛の張り子、墨で書かれたメニューなどで、すっかり“寿司屋”仕様。昨年も参加された方々が中心になって、心待ちにしながら準備してくださったようです。



手巻き寿司では、各々好きなように具材を巻いて頬張っておられました。ベジタリアンや、好き嫌いの多い方、海苔をすぐに使い切ってしまう方など、食べ方にそれぞれの個性が出ているのが面白いですね。

握り寿司では、出し巻き卵のような定番メニューからトロに至るまで、十数種類の食

エヴァンゲリオン展に行ってきた。

ジョイネット長吉第2の取り組みで、エヴァンゲリオンと日本刀展に言って来ました。

参加された方の感想を掲載いたします。

エヴァンゲリオンと日本刀展

平成25年9月9日：大阪歴史博物館6F

今日は、エヴァンゲリオンと日本刀展に社会見学に行きました。ヘルパーさんが来ない日で、丁さんにも勧められ。何の展示会をしてるのだろう。意味わからんなあ、と思いつつ出かけました。エヴァンゲリオンなんてマンガ見たことないし、日本刀とどういう関係があるんやろう。数10年もSFマンガ見てないし。でも、日本刀には興味がありました。この二つにどういう関係があるのだろうと不思議に思い足を運びました。SFという空想未来の世界と古代から日本人が使っていた刀。このコラボレーションの意味が見てきて実感できました。エヴァの登場人物が使っているソード(刀)を現在の生きている刀匠が次回のエヴァの作品のために、磨き上げた技術と感性で作っているんですよ。実際に人を斬る刀もこの刀匠と呼ばれる人は作って居る筈です。でも、青少年の夢を本物を見せてあげたいという情熱なのでしょう。ただの侍が使うような刀ではなく、未来のデザインと言う事を創造されたのでしょう。空想未来と過去の遺産を現代に顕したものだと思います。でも、エヴァのような世界になってほしくはないです。

材が用意されました。利用者のみなさんも、つい

誘惑(?)に負けて次々と注文し、一時オーダーが間に合わない事態も・・・。

お腹いっぱいには寿司のフルコースを堪能した後は、魚の漢字を使ったビンゴゲームなどをして楽しまれておりました。

このように、参加された利用者が笑顔になり、異常気象と言われた厳しい夏を乗り越える助けになればと願っております。(木戸)